



臨床研究に関する情報の公開

作成日:2019/08/19

研究課題名	GH 産生下垂体腺腫における術後再発および薬物療法有効性予測因子の検討
研究の対象	2005年1月1日～2019年12月31日にGH産生下垂体腺腫の手術を受けられた方、および先端巨大症と診断され薬物療法を受けられた方。
研究目的・方法	本研究は術前に実施される画像診断、ホルモン学的評価、薬物反応性試験(負荷試験)より治療予後の予測や薬物療法の有効性予測が可能かどうかを検討し、治療予後と腫瘍特性との関連性の明確化を目的とします。適格基準に該当する研究対象者を選択する為に、電子カルテ上の症例検索アプリより病名検索を行います。GH産生下垂体腺腫(先端巨大症)の診断や治療、効果判定目的に実施された採血結果、画像検査、治療内容(手術記録や使用薬剤)、病理診断、病歴、症状、合併症や既往歴などの診療情報を統計解析に用います。 研究期間：許可日～2021年3月
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、身長、体重、検体検査結果、画像検査、症状、他疾患の治療内容などの診療録に記録され患者背景を反映するデータ等。
外部への試料・情報の提供	データセンターへのデータ提供は特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は当科の研究責任者が保管・管理し共同研究機関へ電子的配信を行います。
研究組織	京都大学医学部附属病院 主任研究者：曾根正勝(糖尿病・内分泌・栄養内科 特定准教授) 分担研究者：革嶋幸子(糖尿病・内分泌・栄養内科 大学院生) 分担研究者：丹治正大(脳神経外科 特定病院助教) 個人情報管理者：田浦大輔(糖尿病・内分泌・栄養内科 特定助教) 国立病院機構京都医療センター 分担研究者：田上哲也(内分泌・代謝内科 診療部長) 分担研究者：八十田明宏(臨床研究センター センター長) 分担研究者：島津章(臨床研究センター 客員部長) 田附興風会北野病院 分担研究者：濱崎暁洋(糖尿病内分泌内科 主任部長) 分担研究者：本庶祥子(糖尿病内分泌内科 副部長) 分担研究者：岩崎順博(糖尿病内分泌内科 副部長) 分担研究者：岩崎可南子(糖尿病内分泌内科 医員)
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒530-8480 大阪市北区扇町 2-4-20 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院



電話:06-6312-1221、FAX:06-6312-8867

研究責任者：公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 糖尿病内分泌内科 濱崎暁洋

研究代表者：京都大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌・栄養内科 曾根正勝